

大阪公立大学大学院 文学研究科×生活科学研究科 オープンファカルティ 2023
大学院研究フォーラム

豊かな人間生活を目指して —文学×生活科学による新たな可能性の探求

文学研究科創設七十周年

日時 2023年11月26日(日) 場所 あべのハルカス 25階会議室
研究発表セッション 10:00-12:00、13:00-15:00

■午前の部:10:00~12:00

発表セッションA

司会: 沼田 里衣 (文学研究科准教授) コメントーター: 井上 貴雄 (リハビリテーション学研究科講師)

発表者: 島本 淳子 (文学研究科 文化構想学専攻 文化資源学専修 D2)

「ピアノの学習など音楽的な要素を伴う療育活動が発達障害児の生活機能に及ぼす影響について」

大道 あみ (生活科学研究科 生活科学専攻 食栄養学分野 M2)

「Fitspiration を意識する日本人若年女性の食行動とボディイメージ」

佐々木 裕太郎 (生活科学研究科 生活科学専攻 食栄養学分野 D1)

「東南アジア原産ショウガ (Kencur) の抗ガン効果とその作用メカニズム」

発表セッションB

司会: 早見 直美 (生活科学研究科講師) コメントーター: 所 道彦 (生活科学研究科教授)・緒方 康介 (生活科学研究科教授)

発表者: 杉田 菜花 (生活科学研究科 総合福祉・臨床心理学分野 総合福祉科学コース D3)

「人口減少地域でどのように社会保障制度を維持するかー岩手県で暮らす若者の生活史調査からー」

呉 長億 (文学研究科 人間行動学専攻 心理学専修 D1)

「日本人と中国人は互いにどう認識するのかー異文化間コミュニケーションと低コンテクスト文化ー」

喜多 満里花 (文学研究科 人間行動学専攻 社会学専修 ポスドク)

「文化コンテンツの越境と「その国らしさ」についての言説の関係ー韓国のK-POPを事例としてー」

■午後の部:13:00~15:00

発表セッションC

司会: 菅野 拓 (文学研究科准教授) コメントーター: 辻野 けんま (文学研究科准教授)

発表者: 松田 真保 (生活科学研究科 生活科学専攻 食・健康科学コース M2)

「思春期を対象としたiPadアプリケーションを用いた食育プログラムの実践と評価」

梁 躍雲 (文学研究科 哲学歴史学専攻 東洋史学専修 D1)

「宋代の瘟神信仰ー『夷堅志』を手掛かりとしてー」

大畑 浩志 (文学研究科 哲学歴史学専攻 哲学専修 ポスドク)

「データに個別性は宿るかーブロックチェーンの哲学に向けてー」

発表セッションD [文学研究科・生活科学研究科コラボ企画]

「大阪ワインの文化×サイエンスーOMUワインの誕生を目指してー」

司会: 福島 祥行 (文学研究科教授)・竹中 重雄 (生活科学研究科教授)

発表者: 13:05~13:25 藤次 洋貴 (ワインバーCONEXTION オーナー・ソムリエ)

13:25~13:45 下野 雄太 (大阪府立環境農林水産研究所 研究員)

13:45~14:05 天野 沙織 (文学研究科 言語文化学専攻 フランス語圏言語文化学専修 D1)

14:05~14:15 竹中 重雄 (生活科学研究科 生活科学専攻 食栄養学分野 教授)

14:15~14:35 テイスティング・意見交換

14:35~14:55 パネルディスカッション

主催:大阪公立大学大学院 文学研究科・生活科学研究科